

# 細胞診従事者講習会

( 症例検討会 )

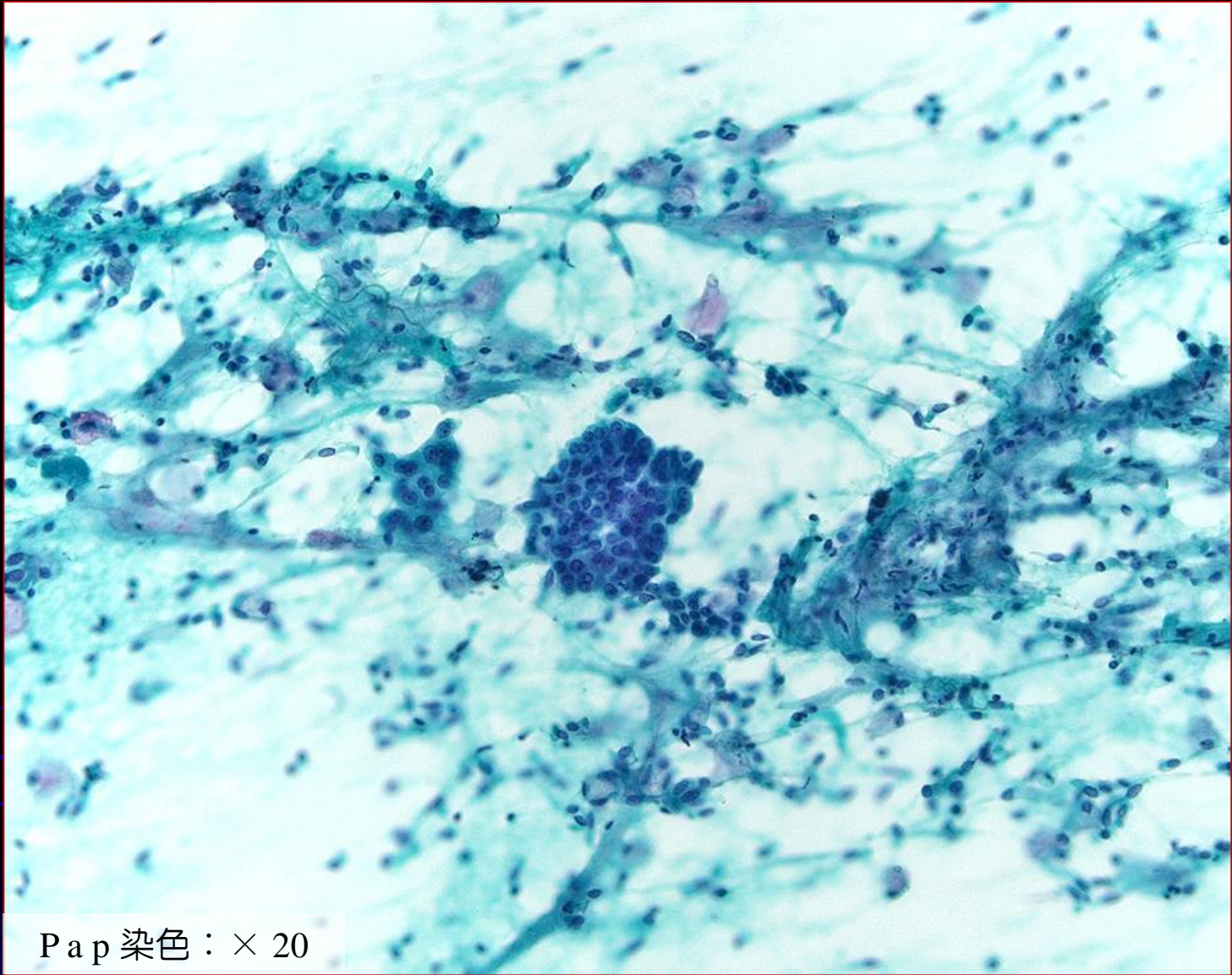
大分大学医学部附属病院 病理部 平川 功二

## 症 例 3

患 者：60歳代 男性

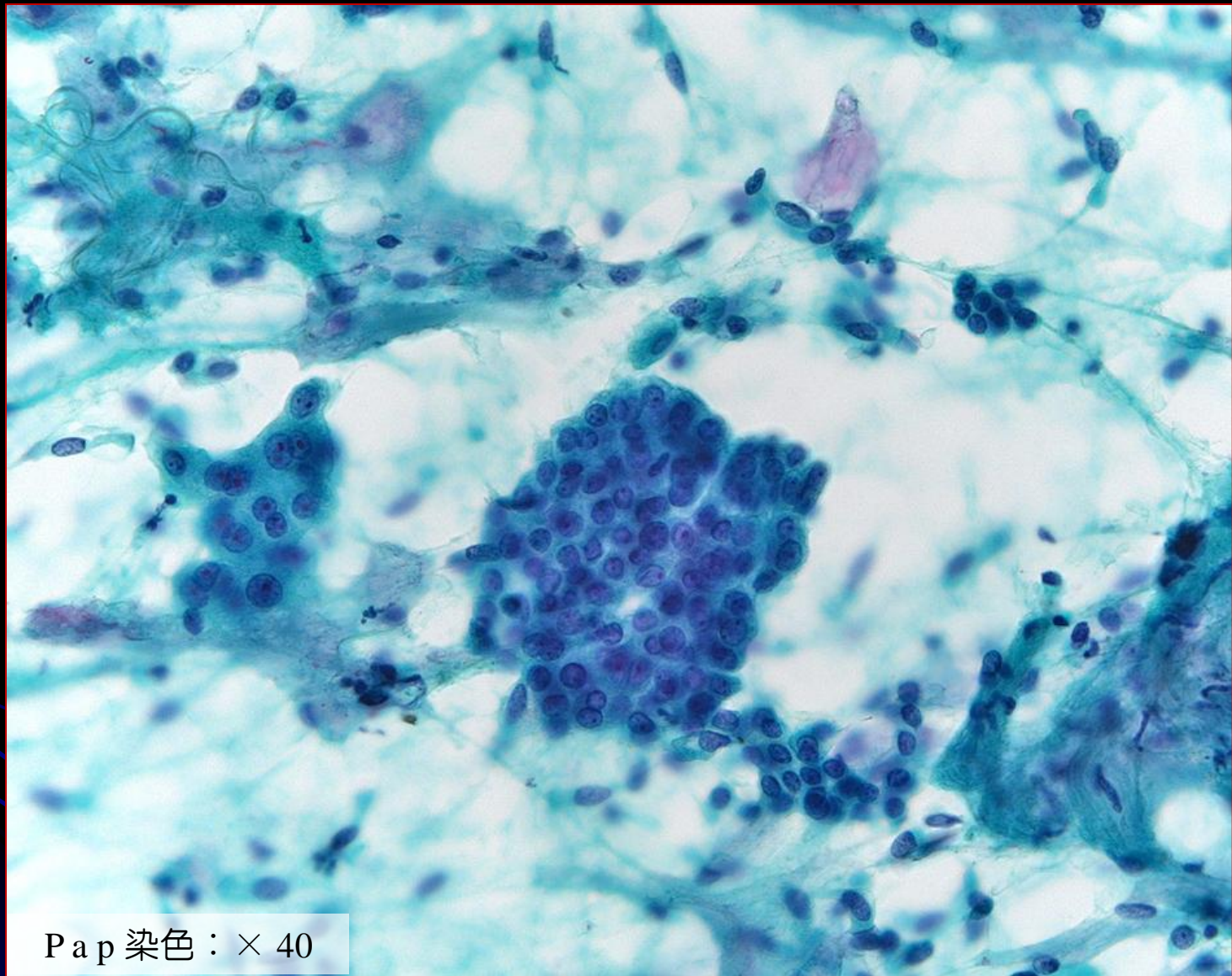
既往歴：特になし

現病歴：夏型過敏性肺炎で、当院呼吸器内科に入院。CTで右S8に浸潤像を認めたため細胞診検査・組織検査が施行された。検査では確定に至らず、外来follow となった。その後、浸潤像に変化はみられなかったが、悪性の可能性も否定できないことから再度細胞診・組織検査が施行された。



Pap 染色：× 20

## 肺擦過細胞診



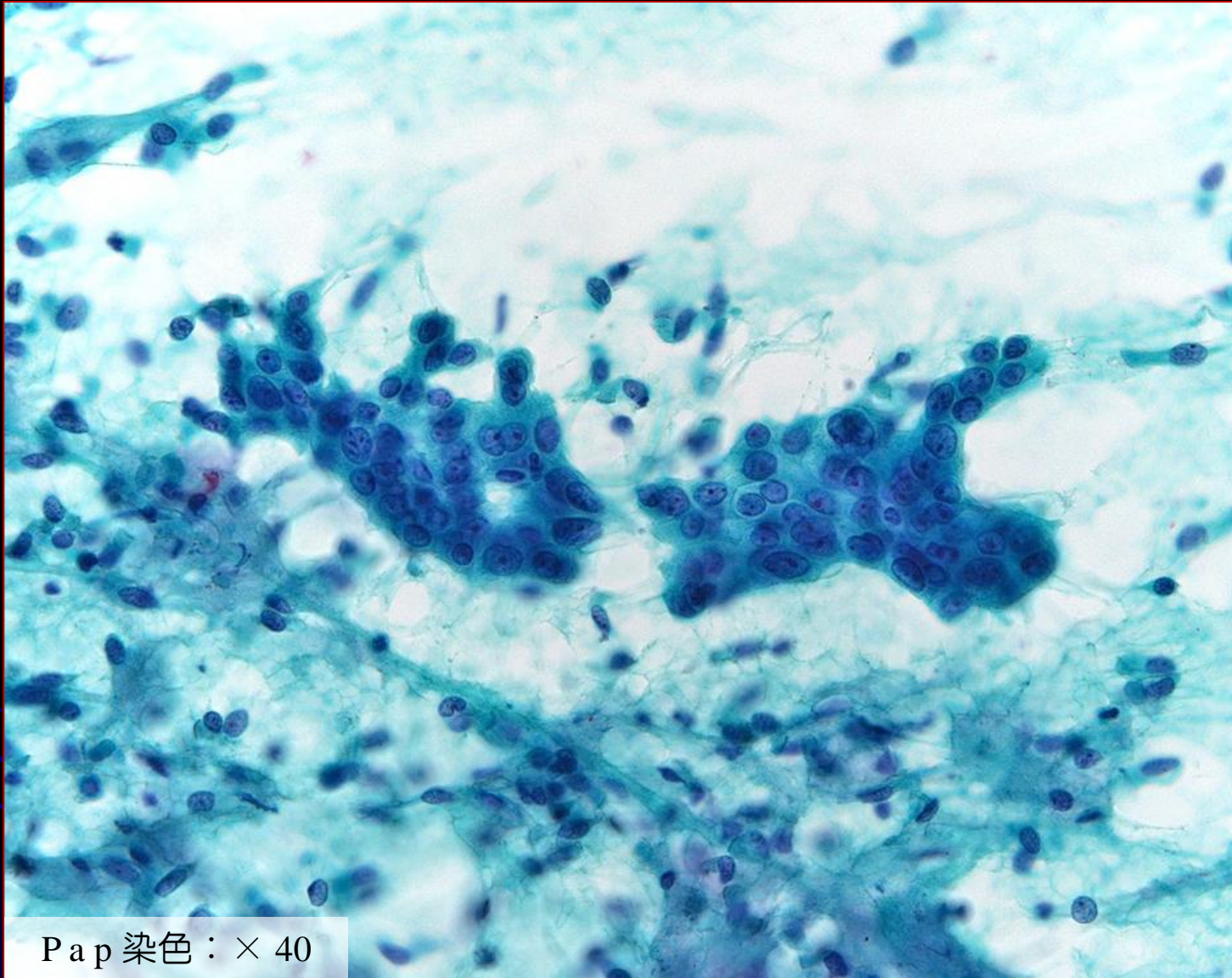
Pap 染色：× 40

## 肺擦過細胞診



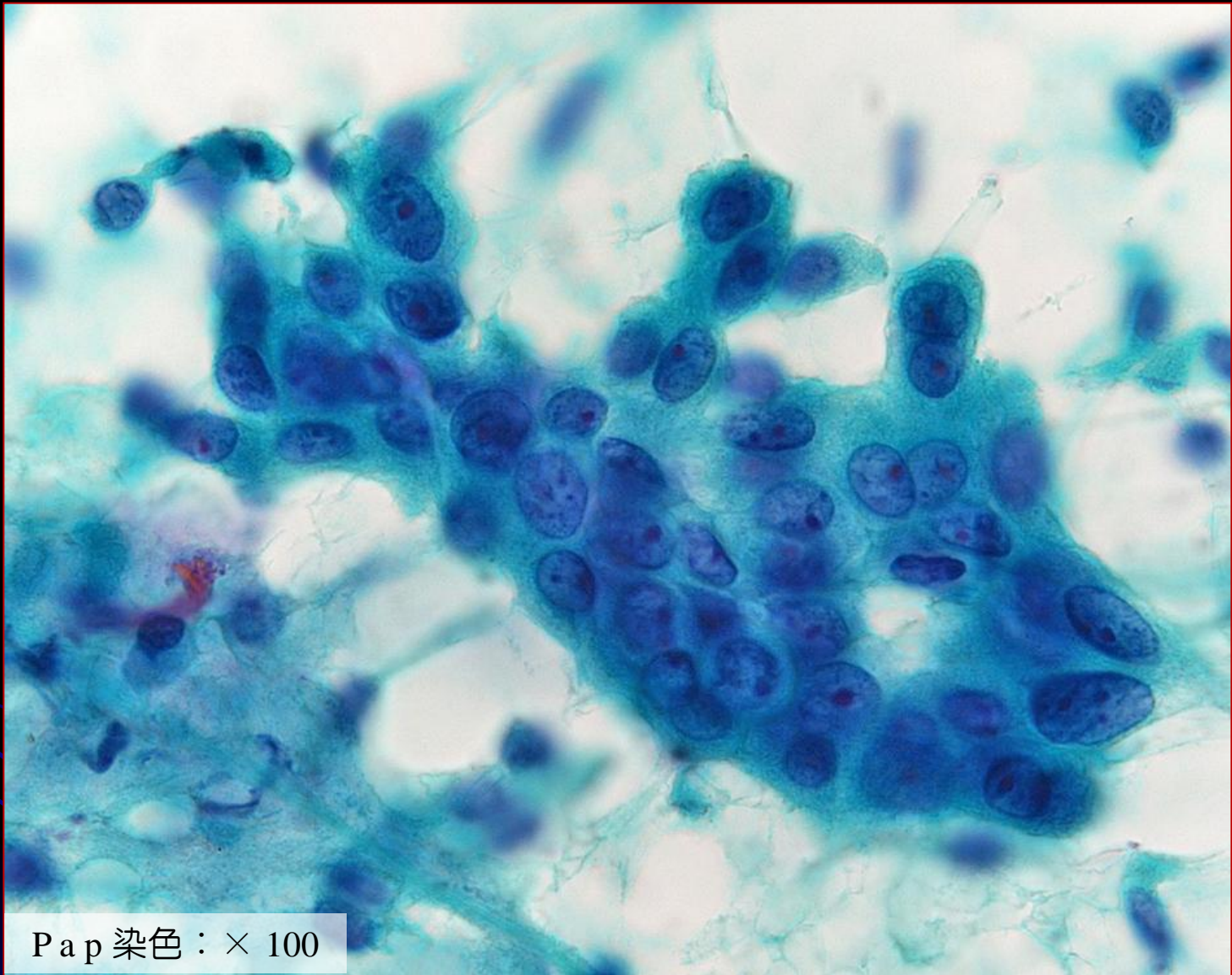
Pap 染色：× 100

## 肺擦過細胞診



Pap 染色：× 40

肺擦過細胞診



Pap 染色：× 100

肺擦過細胞診